

次期総合戦略（（仮称）いぬやま総合戦略） 策定方針

策定までの背景

- ・国では、人口減少問題の解決などに向け、平成 26 年にまち・ひと・しごと創生法を施行し、併せて「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、令和元年には、第 2 期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、令和 2 年には、第 2 期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の改訂版を策定しました。
- ・その後、令和 4 年には、期間中であった第 2 期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を抜本的に改訂し、2023 年度から 2027 年度までの 5 カ年の新たな総合戦略「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定しました。
- ・この総合戦略では、テレワークの普及や地方移住への関心などの高まりなど、社会情勢がこれまでとは大きく変化している中で、デジタルの力を活用して地方創生を加速化・深化させ、「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指すことが基本的な考えとして示されています。
- ・こうした国の動きの中、犬山市では、国と愛知県の総合戦略を勘案し、平成 28 年に第 1 期となる最初の総合戦略となる「いいね！いぬやま総合戦略」、令和 2 年に現行の総合戦略「第 2 期いいね！いぬやま総合戦略」を策定していますが、計画期間が最終年度となる今年度、令和 7 年度からの次期総合戦略の策定を進めるものです。
- ・また、犬山市では、第 6 次犬山市総合計画策定と合わせ、令和 42 年（2060 年）を最終年とした犬山市人口ビジョンを令和 5 年 3 月に策定しています。

1 策定にあたっての基本的な考え方

現行の総合戦略である「第 2 期いいね！いぬやま総合戦略」の基本的な枠組みを維持しつつ、主に次の観点に主眼を置いて必要な見直し・強化を図ります。

- ▶ 第 6 次犬山市総合計画・犬山市人口ビジョンとの整合
- ▶ 現行の総合戦略事業の有効性・妥当性
- ▶ 犬山市の実情に即した新たな視点
- ▶ 「デジタル田園都市国家構想総合戦略」・「愛知県まち・ひと・しごと創生総合戦略 2023-2027（愛知県人口問題対策プラン）」を勘案した新たな視点

2 策定スケジュール（予定）

令和 6 年

6 月 19 日(水) 第 1 回総合計画審議会〔会議〕

- ・ 諮問
- ・ 総合計画等の進捗の確認
- ・ 次期総合戦略策定方針の審議

7 月～ 8 月 市民アンケート調査の実施

9 月 第 2 回総合計画審議会〔会議〕

- ・ 市民アンケート調査結果の報告
- ・ 次期総合戦略素案の審議

【開催候補日】

9 月 2 日(月)・ 3 日(火)・ 4 日(水)

11 月 第 3 回総合計画審議会〔会議〕

- ・ 次期総合戦略案の審議

令和 7 年

1 月 第 4 回総合計画審議会〔会議〕

- ・ 次期総合戦略案の答申

1 ～ 2 月 パブリックコメントの実施

3 月 次期総合戦略完成